

## 優秀賞

### 三光幼稚園

#### 表彰理由

三光幼稚園では、「ビオトープや学級で飼育している生き物をよく見て考えたり、ビオトープに来てほしい生き物について調べたりし、みんなで生き物を住みやすいビオトープを考えてみよう。」をテーマに、呼び込みたい生き物について講師を招いて考えたり、図鑑やiPadで調べるとともに、実際に呼び込むための工夫を実践して、ビオトープを再構成しました。また、ビオトープの名前を幼児が考えて看板を作成するなど、幼児と教員が一緒に考えて、ビオトープの整備を進め、その中で幼児の生き物へ関心を高め、新たな発見をもたらしている点が高く評価できます。

3Rでは、昨年度からの取組を発展させ、「アースマンとともに自分たちができることを考え、前日（前月）よりもごみを減らそう。」をテーマに取り組み、特に、ハンカチの使用やペーパータオルを大切に使う意識付けを行った結果、5カ月で6箱（1200枚）ものペーパータオルの使用量を削減するとともに、幼児が目で見分けるようごみ箱にごみの量の線を付けるなど、幼児に資源を大切に使う意識を持たせて成果を挙げている点が高く評価できます。

#### 特徴的な取組

##### ■ ビオトープの再構成 （新規）

講師を招いたり、iPadを活用するなどして生き物を呼び込む方法を考え、幼児同士でトンボの産卵のために棒を立てる、カエルが来やすいよう大きな石を階段に見立てて置くなどしてビオトープの構成を工夫し、新たな生物がビオトープに来る様子の観察につなげています。

##### ■ ごみ箱への印付け （発展）

ごみ箱へ色の付いたテープを貼り、その日に溜まったごみの量のテープと同じ色のマーカーを用いて、カレンダーに記録しました。幼児自ら前日と増減を比較できる仕組みを構築することで、継続的にごみを減らす意識を持たせることにつなげています。

#### ▼ビオトープの整備の様子



#### ▼ごみ箱の印とカレンダーへの記録

